令和８年度採用山形県公立学校教員選考試験　加点申請書

第一志望の校種等（一つ選び○を記入）										教科・科目	受験番号
小学校	小学校英語	中学校	特支小	特支中	特支高		高等学校		養護教諭	中学校、特支中、高校志願者のみ記入	※記入不要
教諭	教諭	教諭	教諭	教諭	教諭	助教諭	教諭	助教諭			
			○								

ふりがな	き　にゅう　れい
氏　名	記　入　例

併願希望	
有	無
○	
第二志望の校種	
小学校	

※　小学校と特支小学部、中学校と特支中学部、中学校と高等学校（国語・英語・家庭のみ）の併願志願者のみ、左の欄の併願希望有に○をつけてください。また、併願志願者は、第二志望の校種名を記入してください。

※　[illegible]いずれかで申請できます。
※　[illegible]
※　[illegible]
※　[illegible]添付してください。

例：
第１志望「特支小」、第２志望「小学校」
小学校、中学校音楽、高等学校情報、特別支援学校(知的)免許状を所有する場合

			加点される点数	加点申請欄 第一志望	加点申請欄 第二志望（併願希望者のみ）
①	中学校教諭又は高等学校教諭の「数学」、「理科」、「音楽」、「保健体育」又は「英語」のいずれかの普通免許状を有する者又は取得する見込みの者	小	10		○
②	受験する教科以外の教科における中学校教[illegible]有する者又は取得する見込みの者				
③	受験する教科の普通免許状以外に、高等学校教諭の「情報」の普通免許状を有する者又は取得する見込みの者	特小・特中・特高	10	○	
		高	30		
④	受験する教科の普通免許状以外に、高等学校教[illegible]の普通免許状を有する者又は取得する見込みの[illegible]				
⑤	高等学校教諭の「公民」の普通免許状を有する者又は取得する見込みの者	高	5＊1		
⑥	受験する教科の普通免許状以外に、中学校教諭又は高等学校教諭の「数学」又は「理科」の普通免許状を有する者又は取得する見込みの者	特小・特中・特高	10		
⑦	次のア又はイの複数の障がい種の特別支援学校教諭の普通免許状を有する者又は取得する見込みの者				
	ア　「視覚」、「聴覚」、「知的」、「肢体」及び「病弱」の組合せ	特小・特中・特高	10		
	イ　「視覚」、「聴覚」の中から１領域以上かつ「知的」、「肢体」、「病弱」の中から２領域以上の組合せ	特小・特中・特高	5		
⑧	特別支援学校教諭の普通免許状を有する者又は取得する見込みの者	小・中・高	10		○
⑨	実用英語技能検定２級以上、TOEFL iBT 65 点以上、又はTOEIC L&R(IP テストを含む) 600 点以上のいずれかを取得している者	小・特小	10		
⑩	実用英語技能検定準１級以上、TOEFL iBT 80 点以上、又はTOEIC L&R(IP テストを含む) 730 点以上のいずれかを取得している者				
⑪	司書教諭の資格を有する者又は令和８年３月 31 日までに取得する見込みの者	すべての校種等	5		
⑫	大学推薦特別選考に出願する者のうち、令和７年度採用山形県公立学校教員選考試験の「大学３年次特別選考Ａ」で合格した者	小・特小	10＊3		
加点合計（高等学校は 40 点、高等学校以外は 30 点を上限とする）				10	20

中学校音楽の免許状を所有しているため、該当する加点要件の加点申請欄に○を記入します。

高等学校教諭志願者で加点要件③に該当する場合は下の段に○をつけてください。

特支(知的)の免許状は小学校で加点対象です。併願出願するためには特支の免許状の所有(又は取得見込み）が必須の条件なので、必ず加点されます。

加点される点数の合計を記入します。上限を超える場合は、上限の点数を記入します。

＊１　高等学校教諭「世界史・日本史」を志願する者に限る。　＊２

＊３　令和７年度採用山形県公立学校教員選考試験「大学３年次特別選